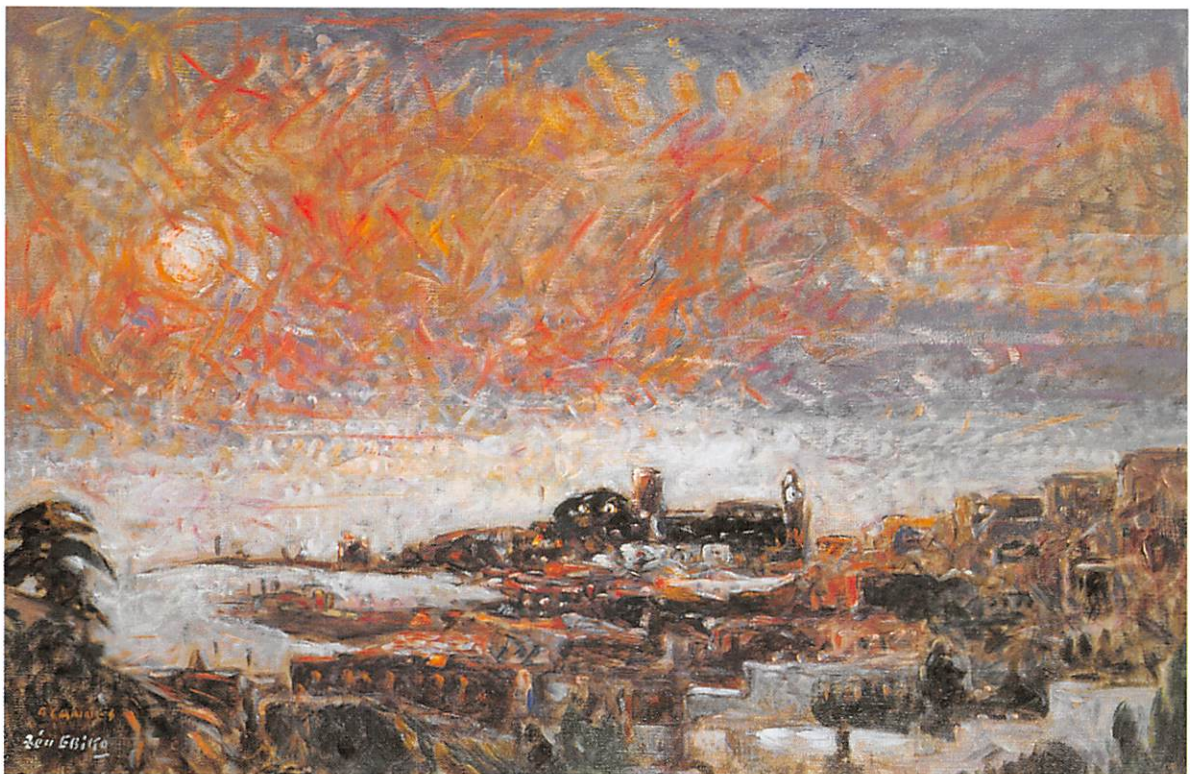


# アルテピア

社団法人 北海道美術館協力会

札幌市中央区北2条西17丁目 電話011-644-4025



## 蛭子善悦「カンヌ夕映え」

1991年 油彩・キャンヴァス 65.5×100.0cm (北海道立函館美術館蔵)

カンヌ。パリから南へひたすら車を走らせること約900キロ。地中海岸コート・ダジュールに面し穏やかな光に包み込まれた町。蛭子は、古いワゴン車に画材一式と簡単な炊事道具を積み込んで、毎年のように同じ道をたどった。

「ノルマンディーや、また南フランスで仕事をしている時に、自分が今優しく柔らかな光に取り囲まれている至福感を味わうことがある。それはまるで光が小さなヒラヒラしたもののように天から絶え間なく降りそそぎ、光の微細な斑点となって樹々や水面や建物などに散りばめられていくかのようである」。

ノルマンディーの風土は、青少年期を過ごした稚内や函館となんら違和感がなかった。しかし、南フランスには未知の豊穡な光があった。蛭子は、この大気に満ちあふれ、カンヌの町に降り注ぐ光のスペクトルを、柔らかな色彩と繊細なタッチでいとおしむように次々と紡ぎ出していった。

「我々の仕事は眼から入り眼から抜け出して行くものであり、願わくば一番確かな方法で光りたちを捉えたいものである」。フランスにわたって20年。蛭子は眼を閉じる瞬間までこの光たちを追い求めた。そして今、私たちの前にそれが残されている。

# 「美の探訪」— 第20回記念特別企画

ロシア芸術の宝庫

## モスクワ、サンクト・ペテルブルグへの旅

北海道美術館協力会 理事 阿部 三恵



昨年九月当協力会は「海外美の探訪第二〇回特別企画」として、ロシアの美術館めぐりの旅行を実施した。総勢約百名にも及ぶ一大イベントの旅となった。

私たち第一班三十二名は、九月五日成田発アエロフロートで一路モスクワへと向った。十時間後モスクワに着。秋空は晴れやかに澄み渡り、快適な旅のモスクワ入りとなった。

人口八百八十万といわれる大都会は、一四七七年に築かれ、政治、文化、科学工業の中心地として栄え、モスクワ川の岸辺の森の中にあり、重厚な街であった。先づモスクワの心臓ともいわれている「赤の広場」へ。クレムリン、武器庫、聖ワシリイ寺院、歴史博物館、グム百貨店を観る。さらに「雀が丘」(旧レーニ

ンが丘)に登ると、市内が一望に眺められ家並が続く。眼下には湖水がひろがる。

さて、美術館は先づトレチャコフ美術館行きとなる。十一世紀以降のロシア美術

六万点に及ぶ収蔵品が展示されている。イコン「ウラジミールの聖母」「聖三位一体」またカンテンスキー、シャガール、クラムスコイなど、ロシア絵画の黄金期の作品に魅せられた。

プーシキン美術館は、ギリシャ、ローマ、ピザンチン美術のコレクションに加えて、十五世紀から現代までのヨーロッパの絵画が展示されており、レンブラント、コロ、モネ、ルノワール、ピカソ、マチスなどの近代絵画を堪能した。

翌日は、いよいよサンクト・ペテルブルグ行となった。「北のベニス」と呼ばれるこの古い都は、街中いたるところに運河が流れている。二百年に渡り帝政ロ

シア時代の首都レニングラードとして栄え、激動の歴史が刻印された町といえる。三十四の島と三百六十五本の橋によって、つながる石造りの都会だ。

スモリーヌイ修道院、宮殿広場、ネフスキー大通り、滝と噴水のピョートル宮殿、聖イサク寺院、青銅の騎士像などを観て回り、その見事な景観に驚嘆する。

旅の最大の目的、エルミタージュ美術館へ向う。帝政ロシア時代の宮殿として建てられ、十八世紀のロシアバロック様式の建築で、大理石宮殿である。深いブルーと白の外壁のコントラストは、秋空に美しく映えて、先づその建物に息をのむ思いであった。



モスクワ 聖ワシリイ教会

● 協力会海外美術研修旅行「美の探訪」実施状況

回数	実施の時期	美術研修旅行名(主な訪問都市名等)	参加人数
1	54年11月	晩秋のヨーロッパ(ローマ、パリ等) 10日間	50
2	55年11月	晩秋のヨーロッパ(テネ、パリ等) 10日間	42
3	56年11月	晩秋のヨーロッパ(ドン、ローマ等) 10日間	32
4	57年	休止(協力会創立5周年記念事業のため休止)	
5	58年11月	晩秋のヨーロッパ(マドリッド、アムステルダム等) 8日間	50
6	59年11月	晩秋の北欧(コペンハーゲン、オスロ、パリ等) 8日間	30
7	60年11月	晩秋のヨーロッパ(バルセロナ、ミラノ、ローマ等) 10日間	39
8	61年11月	晩秋のヨーロッパ(南フランス、パリ等) 12日間	60
9	62年11月	晩秋の中国(桂林、西安、北京等) 11日間	21
10	63年11月	アメリカ東海岸(ワシントン、ボストン、ニューヨーク等) 11日間	41
11	元年10月	晩秋の東欧(東ドイツ、チェコ、ハンガリー等) 15日間	45
12	2年11月	イタリア風景と美術館めぐりの旅(ミラノ、ベネチア、ボローニャ等) 13日間	46
13	3年10月	ドイツ、オーストリア、スイスの風景と美術館めぐりの旅(ミュンヘン、チューリッヒ、ジュネーブ等) 10日間	52
14	4年10月	オランダ、ベルギーの風景と美術館めぐりの旅(アムステルダム、ハーグ、ブリュッセル等) 12日間	92
15	5年9月	イギリス、スペインの風景と美術館めぐりの旅(マドリッド、ロンドン、フォード、ボーン等) 10日間	59
16	6年11月	シャガールの足跡を訪ねてコート・ダジュールとパリ(12日間)	104



美術品の収集は、ピョートル大帝の娘エリザヴェータ・ペトロヴナ女帝によって始められたが、本格的には一七六二年に即位した女帝エカテリーナ二世のコレクションからのことだ。その数三〇〇万点にも及び、部屋数千五〇室、階段百一〇段に達し、とても回りきれない。先づ事前研修で学んだ絵画を観て回る。



サンクト・ペテルブルグ  
(山口さんと)朝の通勤風景の前で

聖母」「リッタの聖母」ラファエロ「聖家族」レンブラント「放蕩息子の帰還」

マチス「赤の食卓」「ダンス」ルノワール「女医ジャヌ・サマリイの肖像」ピカソ「扇をもつ女」など、私の印象に残った。続いてロシア美術館

エカテリーナ女帝夏の宮殿へと向い絵画、宝石類を観賞した。

八日間の日程であったが、脳裡に焼きついたロシアの珠玉の世界は、今もって私の心を

はげしくゆきぶり続けている。

・・・毎年好評実施の協力会（アルテピア）企画「美の探訪―海外美術研修旅行」は、本年度（平成11年度）で20回目になることから「第20回記念特別企画」として、ロシア芸術の宝庫モスクワ、サンクト・ペテルブルグの美術の探訪を平成11年9月、7泊8日3班編成（参加97名）で実施しました。三班いずれも好天候に恵まれ、長年の夢であったエルミタージュ美術館などをたっぷり見学、大好評の「美の探訪」でしたが、この状況について、第一班団長をされた当会の阿部理事に寄稿を願いました。・・・（広報部編集担当）

21	20	19	18	17	16
12年4月 ③班編成 予定	11年9月 ③班編成	10年10月 ③班編成	9年11月 ③班編成	8年10月 ③班編成	7年10月 ②班編成
春の周遊・オランダ、ベルギーの美術を訪ねて（12日間）	第20回記念特別企画・ロシア芸術の宝庫モスクワ、サンクト・ペテルブルグの美術の探訪（8日間）	化遺産と美術夢紀行（12日間）	イタリヤ、ポルトガル、スペイン、世界文化遺産と美術夢紀行（12日間）	栄華を訪ねて（12日間）	フィンランド、ポストン、ニューヨークの美の探訪（12日間）
88	97	67	84	83	65

## 三岸好太郎賞・三岸節子賞の創設

全国公募で個性豊かな才能発掘へ

三岸好太郎は札幌に生まれ、僅か三十一才の若さで世を去った天折の画家ですが、大正末から昭和初期（一九二〇年～三〇年代）にかけて時代の潮流を鋭敏な感性で摂取し、清新な詩情あふれる作品を残しています。妻の節子は愛知県で生まれ、女性洋画家の先駆者として未踏の道を歩み、平成十一年（一九九九年）九四歳で亡くなるまで、深い

精神性を持つ重厚な画風を築かれました。このように夫婦共に画家としてつねに未知の領域に挑戦し続け、近代洋画史上に大きな足跡を残した二人の画業を記念して、本年、「三岸好太郎賞・三岸節子賞」が創設されることになりました。

主催は、三岸好太郎・節子賞実行委員会、北海道立三岸好太郎美術館、愛知県尾西市三岸節子記念美術

館、北海道新聞社で、生涯先駆的な絵画に挑戦し続けた二人の画業を顕彰し、二十一世紀の美術を切り開く意欲的で個性豊かな作品を全国に公募するもので、入選作二十～三十点を選出して、その最高賞に「三岸好太郎賞」「三岸節子賞」それぞれ一点を選び副賞として百万円が贈呈されるものです。

このように、夫妻それぞれの個人名を冠した全国公募の美術賞は全国で初めてのものなのですが、実は、

三岸好太郎美術館では数年前から「好太郎賞」単独の創設を検討しておりました。昨年、好太郎・節子美術館の両館がパートナー提携を結び、それぞれの美術館で夫妻の絵画の合同特別展を十月同時開催、これがきっかけとなってこのたび「好太郎賞・節子賞」が実現したのです。

応募資格は、十八歳以上の国内在住者（国籍は問いません。）で、応募作品は、他の公募展、個展などに出品していない未発表ものと

し、絵画・版画・写真などの平面作品であって、一人三点まで、出品料は一点三千円です。表彰式は平成十三年（二〇〇一年）一月二十七日、入賞・入選作品展は、同日から三月二十五日までの五十日間、三岸好太郎美術館で開催する予定になっています。応募方法など詳細については、北海道立三岸好太郎美術館（〒〇六〇〇〇〇二 札幌市中央区北二条西十五丁目 ☎〇一一六四四一八九〇）に問い合わせてください。

## 近代美術館

### エミール・ガレ展

四月二十八日(金)～六月一日(日)

一九世紀後半、フランスのナンシーを拠点に、類い稀な創造力を発揮した芸術家、エミール・ガレ。一八四六年に生まれたガレは、父が家業としていたガラスと陶器の分野です。折しも万国博覧会などを通じて紹介された幕末から明治にかけての日本の美術工芸がヨーロッパの芸術家たちに大きな影響を及ぼしたことは周知の通りです。ガレも例外ではなく、当館所蔵の「鯉



エミール・ガレ「花瓶(カトレヤ)」1900年頃  
自然に深く根ざしたガレ芸術の神髄をご堪能ください。

文花器」に見られるように、早くから直接的に日本美術のモチーフを取り上げています。しかし、このたびの展覧会では、日本美術のみならず実に幅広い芸術、科学、思想を糧としながら独自の芸術世界を確立したガレ後半生の重要なガラス作品に焦点を絞っています。すべて国内コレクションからの出品ですが、質の高い作品群がこれほどたくさん集められることは世界でも例がありません。

## 三岸好太郎美術館

### 「それぞれの青春」

― 俣野第四郎・

三岸好太郎・久保守」展

九月八日(金)～一月七日(火)

俣野第四郎・三岸好太郎・久保守は、札幌育ちで同じ中学出身の画家です。三人は、札幌第一中学(現札幌南高校)美術部の先輩・後輩として、また、友人として、多感な青春期をともに過ごしました。

生い立ちも性格も異なる彼らは、それゆえにひかれ啓発しあい、それぞれに画家をめざして上京した後もその交友は続きます。特に、俣野と三岸は、同じ下宿暮らし一つの絵具箱を共有した時期もある親友同士でした。



久保守「札幌北星女学校」1923-24年

初期には草土社の影響から出発した三人は、その後、病に苦しみつづ二五歳で天逝した俣野、新しい絵画を追い続け三一歳の生涯を駆け抜けた三岸、都会的で洗練された気品漂う作風を確立し八七歳で亡くなるまで絵筆を取り続けた久保と、画家として全く異なる道を歩みます。

本展は、初期から晩年までの作品約七〇点によって青春期を共有した画家たちの生涯と画業をたどり、同時に、大正から昭和という時代の潮流の一端を紹介するものです。

## 旭川美術館

### 生の交響詩 難波田龍起展

― 日本的抽象の創造と展開 ―

四月八日(土)～五月十四日(日)

旭川生まれで、日本の抽象画の草分けといふべき存在の難波田龍起(一九〇五―一九九七)の没後最初の回顧展です。旭川美術館では、生前の昭和五七年に一度回顧展を行っていますが、その後、彼の画風は一層の深まりを見せ、他者の追隨を許さない独自の宇宙的、精神的世界へと踏み込みました。特に最晩年の大作シリーズ「生の記録」四点や、最後の病床で制作した「病床日誌」(初公開)三十一点は、重要な



難波田龍起「生の交響詩」1992年

作品と言えるでしょう。展覧会は、難波田の優れた作品を多数含む東京オペラシティの寺田コレクションからと、全国各地の美術館が持つ第一級のコレクションとで構成されています。上記の作品を含め、水彩、版画計二〇〇点という内容は大回顧展と言うにふさわしいものです。日本の抽象絵画の到達点として高い評価を受け

ている難波田龍起の世界に触れることのできる絶好の機会となるでしょう。

## 函館美術館

### ガラスのユートピア

#### パウハウス展

五月二日(日)～六月二五日(日)

「あらゆる造形活動の最終目標は建築である」グロピウスのこの宣言とともに一九一九年、人間環境に関わるすべての新しい造形をめざして、パウハウスはワイマールに設立されました。ここは、革新的な教育機関であるとともに実験的な生産工房でもあり、また同時にクレイやカンディンスキーなどの卓越した才能が滞留して芸術的発想を得るといふ、きわめて多様な役割を果たした複合体でした。理念的に見れば、



ヴォルター・グロピウス設計  
パウハウス校舎

共同体を志向するユートピアとしての側面と合理主義的な近代デザインの原点としての側面とを併せ持ち、また手工芸的な段階と機械生産の段階の双方の要素を担っていました。本展では、そうしたパウハウスの多義性に焦点をあてながら、建築から家具、食器に至る様々な分野の資料・作品約二六〇点の展示によってパウハウスのデザイン活動の全貌に迫ります。



## 帯広美術館

機械時代 1920s-1930s

### グラフィック・デザインのモダニズム

六月三日(金)〜八月九日(水)

一九二〇年代から三〇年代は、社会や経済、政治、文化のあらゆる面で変革にさらされた時代でした。「機械時代」とも呼ばれるこの時代には、電気や通信の発達、大量生産大量消費経済の定着など、現代に通じる生活基盤が整備され、人々は来るべき新時代に大きな期待を抱いていました。しかし一方では、世界恐慌による経済的混乱やファシズムの台頭による政治的不安を抱えた時代でもあります。さらに芸術の分野では未来派やダダ、構成主義

などさまざまな前衛芸術運動が華々しく繰り広げられました。



ステンハルク「映画『柏林-大都会交響楽』1928年

を検証します。

## 釧路芸術館

### 大いなる地平から

― 釧路・根室の美術より

四月二八日(金)〜七月九日(日)

釧路・根室地域は、北海道のなかでもとりわけ激しく変化に富む自然と特色ある風土を示しています。その独特の気候・風土や人々の生活は、ここに生を享け、あるいは関わりを持つ美術家たちの制作にも大きな影響を与えました。こうした作家や作品を育んできた近現代の美術において活躍してきた釧



赤穴宏「作品(青)」1962年

路・根室ゆかりの作家たちの多様な創作活動の一断面を、尾山巖、久本春雄、青山義雄、赤穴宏、寺島春雄、池田良二、岡部昌生、砂澤ビッキ、中原梯二郎、米坂ヒデノリ、毛綱毅曠など、さまざまな分野での一八作家約六〇点の秀作を通して紹介します。

それぞれの作家の個性と特質に触れ、そして地域の美術風土の一端を探ることができるところです。

## 芸術の森美術館

### キース・ヘリング展

四月一日(土)〜五月三十一日(日)

一九八〇年代のアートシーンを代表する作家のひとりキース・ヘリング。彼はニューヨークの地下鉄構内の広告看板に神出鬼没で落書きをしていくことで一躍注目を集めました。公共物毀損の罪で五年間に百回以上も警察に捕まりながら、なおも落書きを続けたのは、人々が行き交うなかで制作し、多くの人に作品を楽しんでもらうためでした。自分の作品のオリジナルグッズを安く大量に販売する店をオープンさせたのも、美術をより身近なものとする



(無題) 1987年 ©The Estate of Keith Haring

彼の生活や行動そのものが芸術であったことを浮き彫りにします。

るためであり、それまでの美術の在り方に大きな問いを投げかけました。彼は一九九〇年に三十一歳でエイズにより他界します。まさに八〇年代を駆け抜けた作家と言えるでしょう。この展覧会では、没後十年にあたり、キース・ヘリング財団の全面的な協力を得て開催するものです。絵画、版画、立体作品約一〇〇点のほか、記録写真等により

## 札幌彫刻美術館

### 平成十二年度前期収蔵品展

#### 「鳥を抱く女」シリーズ／海外旅行の思い出

― 一九五六年四月〜七月

四月八日(土)〜八月二七日(日)

本郷新は、一九六〇年代「鳥を抱く女」をテーマに十四点の作品を連作したといわれています。現在、野外彫刻を含めて十二点が確認できます。

「鳥を抱く女」は、本郷が札幌円山あたりに住んでいた小学校四、五年生の頃、女の子が鶏を抱いている姿に出会った記憶をもとに、半世紀余り経て制作したといわれています。人体と鳥



本郷 新「鳥を抱く女」

の組み合わせというモチーフが、創作意欲を刺激し連作となったのでしょう。今回は、これらに関連する石膏原型、ブロンズ、絵画を展示します。記念館では、二回目の海外旅行中のデッサンを展示します。この旅行は、一九五六年にアジア文化使節団の一人として選ばれ、インド、中近東、ヨーロッパ、ソ連、モンゴル、中国、朝鮮を訪問したものです。

# MUSEUM CALENDAR

2000. 4月～10月

## 美術館の特別展覧会ご案内

	4	5	6	7	8	9	10
近代美術館	貸 館	4/28～6/11 エミール・ガレ展	貸 館	7/8～8/13 北大路魯山人展		8/19～9/24 20世紀 美術の巨匠	9/30～11/12 写真が語る 20世紀目撃者
三岸好太郎	4/1～6/4 所蔵品展（第1期） －好太郎の札幌－		6/9～9/3 所蔵品展（第2期） 幻想の光景－蝶と貝殻			9/8～11/7 それぞれの青春 侯野第四郎・三岸好太郎・久保	
旭川	4/8～5/14 難波田龍起展 －日本的抽象の 創造と展開－	貸 館	6/10～7/16 ニューヨーク ブルックリン 美術館所蔵品展	7/23～8/27 歌舞伎の舞台と 衣装展		9/8～10/15 歌川国芳一門の 全貌展	
函館	4/8～5/13 さくらに見る日本の美 －大観・玉堂から 現代作家まで－	5/21～6/25 バウハウス展 －ガラスの ユートピア－	7/2～8/11 エコール・ド・パリ 1920 －ジュネーヴ プティ・ パレ美術館所蔵－	8/19～10/15 箱根寿保展 －煌めくメタモルフォシス 聖と俗の狭間で－			
帯広	4/11～6/14 フランス美術名品展	6/23～8/9 グラフィック・デザインの モダニズム	8/18～9/27 光と影 レンブランド版画展	10/6～11/29 美術はなに を記録して きたか			
釧路	4/1～4/20 釧路芸術館 所蔵品展	4/28～7/9 大いなる地平から －釧路・根室の美術より－	7/20～8/20 藤子・F・不二雄 の世界展	8/31～11/9 北海道・港町浪漫（仮称）			
札幌彫刻	4/8～8/27 平成12年度前期収蔵品展「鳥を抱く女」シリーズ					9/1～10/9 第10回北の彫刻展	
札幌芸術の森	4/1～5/21 キース・ヘリング展	5/27～7/16 20世紀・日本彫刻物語 （仮称）	7/22～8/27 ブルックリン 美術館所蔵 印象派展	9/6～10/18 岡本太郎展 EXPO'70 太陽の塔からのメッセージ			

### 美術館へのアクセス

近代美術館	〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目 地下鉄東西線「西18丁目駅」より徒歩5分	☎ 011-644-6881
三岸好太郎美術館	〒060-0002 札幌市中央区北2条西15丁目 地下鉄東西線「西18丁目駅」より徒歩5分	☎ 011-644-8901
旭川美術館	〒070-0044 旭川市常盤公園内 旭川電気軌道バス「4条4丁目」より徒歩4分	☎ 0166-25-2577
函館美術館	〒040-0001 函館市五稜郭町37-6 函館バス「公園入口」より徒歩3分	☎ 0138-56-6311
帯広美術館	〒080-0846 帯広市緑ヶ丘2番地 緑ヶ丘公園 十勝バス「美術館前」より徒歩1分	☎ 0155-22-6963
釧路芸術館	〒085-0017 釧路市幸町4-1-5 くしろバス「十字街」か「市役所前」で下車徒歩3～5分	☎ 0154-23-2381
札幌彫刻美術館	〒064-0854 札幌市中央区宮の森4条12丁目 市営バス「彫刻の美術館入口」より徒歩10分	☎ 011-642-5709
札幌芸術の森	〒005-0864 札幌市南区芸術の森2丁目75番地 中央バス「芸術の森入口」か「芸術の森センター」で下車	☎ 011-592-5111



# ESSAY

## 退職後の生活



池田 照幸

退職して早や四年、当初は仕事から解放され生々とした気分でした。だがひと月もしないうちに何にもしていない事が苦痛になり「ボケ」るのではないかと、これに関する或る本を読むと「ボケ」になりやすい人は在職中経理事務を担当していた人程「ボケ」にかかりやすいと、尚一層不安にられました。(銀行員生活ほか四十五年間数字とつき合って来

## 春まだ遠し...



森本 美智子

「三寒四温」春まだ遠い冬の札幌、こちら鎌倉の花たよりは如何ですか。秋の美術館めぐりの旅では、お世話になりました。感動冷めやらず、おかげ様で心暖かく冬を過ごすことが出来ました。普段、考えてもみない素直な気持ちで、仏像、彫刻、名画等に向き会う自分の姿に感動していました。実は今、春を心待ちにしている事があります。一昨年になりま

ました。(何一つ趣味がない私でした。幸い実姉(三軌会々員)は絵画教室を開き、又義姉は活け花の師範(青山御流北海道の総元締)として、八十に手が届こうと云うのに両姉は元気に生活を楽しんでいます。

これに刺激され両姉の門を叩き入門致し、それぞれ週一回通う様になり、これが楽しみとなり、六五才過ぎてからのことサッパリ腕は上りませんが、絵画については姉の仲間であらうに、絵画では全道では有数の画家と云われている毛内康二氏に師事し、下手ながら絵筆をとることが心の癒やしとなり、活け花も自分で活けた花を玄関に飾り自己満足している昨今です。

すが、友人の御厚意で、芸術の森で「イサム・ノグチ展」のオープニングに参列の機会を得、今まで作者に多少興味をいだいていたので、目前の作品群に興奮の喜び、ほの暗いあかりに照らされているだけなのに、どうしてやさしく暖かいの:「石」だというのに。地球のあちこちに足跡を遺し、日本での創作にも心静かに過ごされ、札幌にも遺していった数々の作品があります。郊外の公園には世界遺産にも等しい「ラハミット」があるとか。早く頂上に立ち、イサムの芸術に触れてみたい、春が待遠しいこの頃です。また、おたよりします。

## 理事会開催

平成十一年度第二回理事会を三月二十八日開催、下記の議案を審議しました。なお、定例総会提案の議題については、新年度の理事会で付議されます。

- ・平成十一年度事業・収支決算見込
- ・平成十二年事業計画(案)
- ・平成十二年度収支予算(案)
- ・協力会運営検討委員会の状況報告
- ・平成十一年度新入会員について



## 新会員紹介

平成11年8月~平成12年3月  
(敬称略)

—ご入会ありがとうございました—

子恵美子	子治子	江誠子	恵子	康司	貴夫子	微帆子	子き子	子乃子	子代子	子美雄	子雄子
信浩	亀晴雅	誓宏	信智	邦久	邦シ	シキ	史富昌	史昌	史昌	史昌	史昌
山田	藤嶋	岡中山	村田	山下	藤嶋	岡中山	村田	山下	藤嶋	岡中山	村田
門北	柳南	西浅	橋岡	櫻内	西小	高大	村石	佐水	高片	大佐	中澤
札幌	市	島川	市	市	市	市	市	市	市	市	市
北	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
月	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
10	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
月	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
11	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
月	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
12	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
月	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
1	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
月	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
2	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
月	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
8	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
月	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
札幌	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
千	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
佐	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
見	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
北	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
磯	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
市	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
札幌	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
月	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
札幌	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
8	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
札幌	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
月	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
札幌	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子

## 十二年度

## 協力会総会日程決まる

二〇〇〇年五月二十五日(休) 午後四時~ 於 近代美術館講堂  
「会員のつどい」同日、午後五時三十分~ 近代美術館ロビー

美へのかけ橋

# アルテピア会員募集

私たちが好きな絵を

～1977年設立主旨～

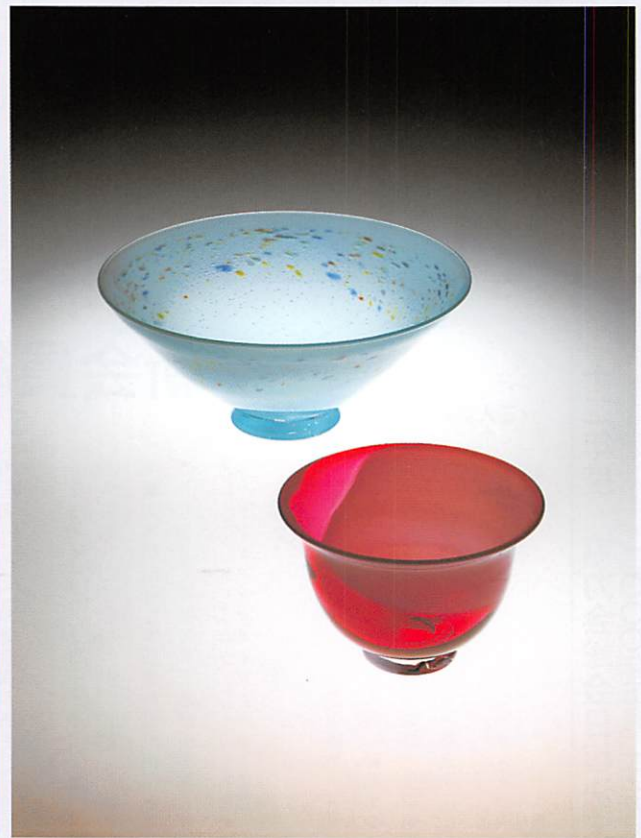
**来館者の声** 「松島正幸」展を見て  
昔懐かしい札幌の風景が描かれていて、温かい気持ちで見ることが出来ました。ただ、作品を保護しているガラスに自分の姿が映り、見ずらい作品があったのが残念に思いました。

加藤 浩子

(会員申込みは北海道美術館協力会 (アルテピア) 札幌市中央区北2条西17丁目 電話 011-644-4025)



近代美術館売店商品



## 編集 だより

の特典として、道立美術館等の展覧会を「会員証の利用」で本人と同伴者一名が無料で自由に観覧できますが、この「会員証の利用」による観覧料は協力会が回覧回数に応じて美術館に支払っております。つまり納入の年会費から支払っているわけですが、この観覧料の支払いが近年急増し会の財政が困難な状況になってきています。このようなことから昨年六月、協力会の定款・経営・財政(会費・会員証特典の扱い等含む)を根本から見直して改善を図るため、理事会に「運営検討委員会」が設置され現在検討中になります。今後の検討結果を待つこととなりますが、このことを含め運営等について会員皆様のご意見・ご提言等をお寄せ願います。広報部一同お待ちしております。

◎年会費(個人一〇、〇〇〇円・法人一〇三、〇〇〇円)は当会の目的である道立美術館等の普及活動事業の協力及び美術の普及振興事業や美術振興基金などに当てられております。一方、会員

**十二年度「美術講座」開催**  
美術館協力会と近代美術館・三岸好太郎美術館共催で、毎年好評を博している「美術講座」は、本年は四月十九日(水)から九月十三日(水)までの期間、全十六回の講座で実施されます。近代美術館や三岸美術館の学芸員の美術史、美術についての講義が中心で、今年度の受講希望者は二四六名(男二三名、女二三名)になっていきます。ボランティアを希望する方には、この十六講座の他にボランティア養成の基礎研修として五回程度の講座と専門養成研修(九月中旬から三月下旬)があります。